

職希望者の約5割が石川県内に就職するなど地方創生に寄与するとともに、国家試験合格率が全国平均を大きく上回る水準で推移したことなどが評価されたとのことでした。

また、地震や物価高の影響を受けた学生への経済的支援など、学習機会の確保に向けた取組や、大学院開設による教育環境の整備についても評価されているとのことでした。

今後も地元を始めとする企業への着実な就職を期待する意見や、大学・大学院とも卒業生を輩出して数年が経過したこれからが大切であり、公立小松大学としての評価が確立していくことを期待する意見がありました。

■未来型図書館等複合施設の基本計画策定について

これまでの基本構想及び事業方針を踏まえ、リビングラボでの市民との対話や、有識者で構成するアドバイザリーボードからの助言、民間事業者との個別対話等も実施しながら、基本計画の策定に取り組んでおり、今回、未来型図書館の核となる図書館機能と想定する事業範囲についての考え方を整理し、方向性を取りまとめたものです。

知の集積機能としての図書館機能については、面積約4,400㎡、蔵書数は約35万冊、閲覧席は約360席を想定しており、ソファなどのくつろげる閲覧席の設置などにより、利用者が長時間滞在したくなるような空間を目指すとのことでした。また、テーマ配架については、新しい発見や想像力を沸き立たせる構成を行い、全体をテーマ配架で配置することを基本とし、小松らしい特色ある配架の実現を検討しているとのことでした。

引き続きリビングラボを通じて、多くの意見を取り入れて進めてほしいという意見や、他の図書館では建物自体を見に来る来館者も多いという視点を踏まえながら、高い来館者数の目標を掲げて計画を積み上げていってほしいとの意見がありました。

福祉文教常任委員会

■小松市民病院建設基本構想策定委員会の開催状況について

委員会の目的として、安全・安心で持続可能な医療を提供するため、本館建替えに係る基本構想を策定するものです。構想の策定にあたっては、医療需要の推移や地域連携のあり方など病院の内部・外部環境を分析して、新病院建設のコンセプト及び主な役割・機能を検討、検証した上で、新病院の施設整備方針を定め、事業費及び建設10年後までの収支計画などを策定するとのことでした。

将来の病床数を検討する際には、しっかりと検証したうえで適正な病床数確保を求める意見がありました。

■令和5年度全国学力・学習状況調査の結果について

市内の小学6年生（国語・算数）と中学3年生（国語・数学）を対象に実施された調査の結果が報告されました。県との比較では全ての教科において同程度との結果でしたが、全国的に見ると小学校の算数においては大きく上回り、他の小中の教科においても上回るという結果であったとのことでした。

今後は、説明をしたり意味を読み取って他者に伝えたりすることが課題であるため、授業の中でそのような課題に取り組んでいくとのことでした。また、学習活動の工夫や学校間の差がないように職員の指導力向上にも努めていくとのことでした。

小学6年生の課題として、正しい漢字を書くことが挙げられていることから、親子で漢字検定に取り組むなど、家庭教育の中でも保護者に関心を持ってもらうような取組を求める意見がありました。

経済建設常任委員会

■石川労働局（ハローワーク）との雇用対策協定について

石川労働局との雇用対策協定は、全国ネットワークで職業紹介・雇用保険・雇用対策を一体的に行う労働局と、地域の実情に応じて様々な雇用対策などを行う市がそれぞれの役割を果たすとともに、連携して雇用対策に取り組むことによる相乗効果が発揮されることや、景気変動などによる雇用情勢の変化などに柔軟に対応することを目的とするものです。具体的な協定項目は現在検討中とのことですが、市内企業の人材確保や女性・障がい者の活躍推進などを想定しているとのことでした。

協定項目に対し、アクティブシニアの活躍推進についても項目に追加してほしいとの意見がありました。

■こまつ環境エコフェスティバルについて

幅広い年齢層の方に「環境」について理解を深め、考えていただく機会を創出することを目的にサイエンスヒルズこまつで開催されるものであり、体験型ブースの設置や美化活動を行う団体の表彰などが行われるとのことでした。

会場で展示される電気自動車について、災害時などに蓄電池として活用できる性能もあることから、実演展示によるPRをしてはどうかとの意見がありました。

特別委員会 調査報告

小松基地・空港対策 特別委員会

■在日米軍再編に係る訓練移転について

現時点で小松基地における訓練計画はないとのことですが、訓練計画については、速やかに情報提供するように求めました。

■国の令和7年度概算要求について

防衛省が財務省に対し行った令和7年度概算要求が公表されており、基地周辺対策経費は、令和7年度概算要求額1,489億円で、前年度に対し8.7%の伸びとの報告がありました。

小松基地関連では、F-35Aの取得について、令和7年度に4機、令和8年度に8機、令和9年度に8機、令和10年度に8機、令和11年度に8機配備する予定とのことでした。

■告示後住宅の住宅防音工事について

F-35Aの1個目飛行隊の配備による影響も勘案した上で、令和8年度に第一種区域の見直しを行う考えが示されています。それに併せた施策として、うるささ指数が85W以上の区域内に所在する告示後住宅の住宅防音工事を実施しているところですが、本工事に一定の進捗があったため、現在の告示後10年間までの対象範囲を20年間に拡大するものです。

住宅防音工事の見直しや対象範囲の拡大などがされている中、騒音訴訟原告団が国に対して訴訟を行うことに対して疑問があるとの意見や、住宅防音工事ははじめ、障害防止、騒音防止、道路改修など防衛施設周辺の生活環境などの整備について、今後とも予算確保の要望に努めていくよう求める意見がありました。

また、近年ロシアの領空侵犯や中国の領海侵犯、北朝鮮のミサイル発射実験などの脅威が懸念されるところであり、これらの行為は、わが国に対する暴挙であり、許すことは出来ないものであります。小松基地を抱える小松市民の安全・安心を守る観点からも、国に対してはロシアや中国、北朝鮮に向け、さらに強い態度を持った対応を求めるとの意見が出されました。

■航空プラザについて

航空プラザの利用状況について、まず令和6年度8月

末の来館者数は昨年度に比べ微増の約9万9千人でした。特に夏休み期間中の来館者数は、昨年度に比べ7%増の約3万8千人であり、クイズラリーや小松空港・航空プラザスタンプラリーなどの催しを開催したとのことでした。今後も来場者の満足度向上に努め、多くの来場者を楽しんで頂けるよう努力していくとのことでした。

また、施設改修については、1階展示場の監視カメラの設備更新工事を実施予定で、現在工事着手に向けて準備を進めているとのことでした。

今後、防衛省や県などと協議してF-35Aの取得に伴い、F-15が退機するタイミングで、航空プラザにF-15を展示できないか検討することや、子供たちがパイロットや整備に憧れを抱いてもらえるよう工夫できないかとの意見がありました。

公共施設マネジメント検討 特別委員会

■未来型図書館等複合施設の基本計画策定について

今年度末までに策定予定の基本計画について、市民や民間事業者との対話、有識者からの助言により、図書館機能や想定する事業範囲の考え方等の方向性について説明がありました。

未来型図書館は、施設全体が開放的な空間となるよう配慮し、利用者が長く滞在したくなるような空間を目指す、蔵書は新しい発見や想像力を沸き立たせるテーマ配架を基本とし、小松ならではの特色あるテーマを設ける、閉架書庫についても一部を公開する、事業の進め方としては、民間の技術やノウハウを活かした施設整備やコスト削減が期待できるため、官民連携手法が効果的と考えている、令和7年度には設計から運営までを一括発注し、整備事業に着手したい、とのことでありました。

運営が民間企業となることにより職員の配置をどうするのか、限られたスペースの中でこれまでの機能をうまく集約する設計をしてほしい、小松市らしさがキラッと光る設計に期待する、などの意見が出されました。



議会の活動を紹介します

小松市議会ハラスメント防止研修



開催日 令和6年7月2日(火)

小松市議会ではハラスメント防止研修を実施し、ハラスメントの基礎知識や具体的な事例、法的な背景について講師の方から解説をいただきました。セクハラやパワハラ、マタハラなど、無意識のうちにハラスメントを行ってしまう危険性についても説明があり、近年の人権意識の高まりや多様な価値観を理解することの重要性や、適切な指導方法、アンガーマネジメントの必要性について学びました。

コマツ栗津工場視察



開催日 令和6年7月12日(金)

平成26年に新築された建設機械組立工場は、総面積31,900㎡に全面地下ピット構造の巨大な建屋で、一度に何種類もの建設機械が同時に組み立てられていました。夏の暑い日ではありましたが、整備された空調によって快適に作業が行われ、ダントツの環境性能と生産性をあわせ持つ未来を見据えた次世代組立工場でありました。今後も更なる生産性向上に努め、小松の産業をけん引していただきたいと思います。

小松市民スポーツ大会



開催日 令和6年7月21日(日)

第76回小松市民スポーツ大会が、自衛隊を含めた全26校下の多くの市民の参加のもと開催され、開会式に参加いたしました。同大会は夢、感動を与えるスポーツを推進し、「スポーツをする、観る、支える」すべての市民が、仲間とともに様々なスポーツを楽しみ、健康を増進し、生きがいを感じ、絆を深めることができる“豊かなスポーツライフ”を目指しています。本年度は第一校下が男女ともにアベック優勝を決めました。

小松基地航空祭



開催日 令和6年9月23日(月)

令和6年度小松基地航空祭が開催され、基地内は飛行展示やブルーインパルス飛行等もあり、約8万2千人の多くの来場者がありました。9月21日発生の能登地方の大雨対応による災害派遣のため、内容に一部変更はありましたが、災害救助活動を行う自衛隊の皆様には深い敬意と感謝を表します。多くの小松市議会議員も航空祭に参加し、小松市との共存共栄を基として、小松基地に対する理解を更に深める機会となりました。

行政視察報告

小松基地・空港対策 特別委員会

視察先 青森県三沢市、宮城県仙台市
期間 令和6年7月23日(火)～25日(木)

視察項目

- 【三沢市】①三沢基地の概要について
- 【仙台市】②仙台空港の民営化に伴う取組について
- ③松島基地の概要について

公共施設 マネジメント検討 特別委員会

視察先 新潟県三条市、長岡市
期間 令和6年7月4日(木)～5日(金)

視察場所

- 【三条市】①図書館等複合施設「まちやま」
- 【長岡市】②アオーレ長岡、ミライエ長岡

9月定例会の議決結果

■全会一致で議決された議案

	議案名	議決結果
予算案 (2件)	第61号 令和6年度小松市一般会計補正予算(第3号)	可決
	第62号 令和6年度小松市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	//
条例案 (2件)	第63号 小松市開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例について	//
	第64号 小松市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	//
その他議案 (8件)	第66号 小松市都市デザインについて	//
	第67号 事務の相互委託の廃止について	//
	第68号 財産の取得について	//
	第69号 財産の取得について	//
	第70号 市道路線の廃止について	//
	第71号 専決処分の承認を求めることについて	承認
	第73号 令和5年度小松市公営企業会計決算の認定について	認定
	第74号 令和5年度小松市公営企業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
市長提出追加議案 (4件)	第75号 工事請負契約について	//
	第76号 工事請負契約について	//
	第77号 教育委員会委員の任命について	同意
	第78号 公平委員会委員の選任について	//
議員提出議案 (1件)	第10号 ひきこもり支援に関する法整備を求める意見書	可決
その他案件 (1件)	議員の派遣について(市町村議会議員特別セミナー(参加))	//

■賛否が分かれた議案

○は賛成 ×は反対 退は退席 欠は欠席

議案名	会派自民										小松志士の会				自民党こまつ		無会派					議決結果
	灰田昌典	表靖二	高野哲郎	吉本慎太郎	梅田利和	南藤陽一	岡山晃宏	村中洋	吉柴文梧	宮西健吉	中西肇	濱口淳也	木村賢治	川崎順次	吉村範明	深田博智	橋本米子	片山瞬次郎	木下裕介	斎藤和美	東浩一	
条例案(1件)	第65号 小松市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
その他議案(1件)	第72号 令和5年度小松市歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	認定
その他案件(1件)	議員の派遣について(小松空港国際化推進石川県議会議員連盟 香港・タイ訪問団)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決

※新田寛之議長、東浩一副議長は小松市議会運営規約第4条に基づき、会派に所属していません。新田寛之議長は採決には加わりません。

12月

定例会のお知らせ

次の定例会は11月25日から12月23日までの29日間です。※詳細は議会ホームページをご覧ください。

11月25日(月)	10:00~	本会議	開会・市長説明
12月4日(水)~6日(金)	9:30~	本会議	一般質問
12日(木)	9:30~	委員会	予算決算常任委員会総括質疑
13日(金)	9:30~	委員会	各常任委員会(分科会)
16日(月)	13:30~	委員会	特別委員会
23日(月)	13:30~	本会議	委員長報告・採決・閉会

小松市イメージ
キャラクターカブッキー

読者の声をお寄せください

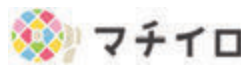
議会だよりをお読みいただいたご感想をお聞かせください。

右記QRコードを読み込んでいただき、「氏名」「連絡先」等必要事項を入力の上、お送りください。



議会だよりが

スマホで読める!



スマートフォン用広報紙配信アプリ「マチイロ」では、いつでもどこでも手軽に議会だよりを読むことができます。

「マチイロ」ダウンロードはこちらから▶



サポートネット

日時●11月16日(土)・12月21日(土)・1月18日(土)
9時~11時30分

専門家による無料相談会

会場●小松商工会議所

問い合わせ先: 担当 竹内 TEL 0761-22-9990



不動産鑑定士 澤矢 豊伸 TEL0761-21-1122	弁護士 杉本 昌之 TEL0761-24-3633	中小企業診断士 社会保険労務士 竹内 広幸 TEL0761-22-9990	司法書士 行政書士 田中 一生 TEL0761-48-7040	税理士 行政書士 谷口 勇一 TEL0761-76-5503	弁護士 中西 祐一 TEL076-256-5413	土地家屋調査士 行政書士 山崎 豊 TEL0761-20-3175
------------------------------------	---------------------------------	--	--	---	---------------------------------	--

- ◆法律
- ◆債権回収
- ◆多重債務
- ◆完済過払
- ◆税金
- ◆登記
- ◆不動産評価
- ◆人事・給与
- ◆会社設立
- ◆相続
- ◆事業承継
- ◆農地転用・開発行為
- ◆事業計画
- ◆公的年金 等の

ご相談をお気軽に【秘密厳守】
私たちが相談に応じます。